

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 愛媛県 】

学校名【 愛媛県立八幡浜工業高等学校 】

1 実践テーマ	①・II・III・IV・⑤(複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	全校生徒 (203名)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 次の5つの中から選択し○をつけてください【複数選択可】 ① 教科名 () ② 行事名 (○ オリンピック・パラリンピック教育記念講演会) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	地元愛媛県出身で、ビーチバレーで2004年のアテネオリンピックに出場され、その後愛媛県の県立高等学校で保健体育教諭となって活躍されている伊藤涼子先生を講師として召喚し、スポーツ及びオリンピック・パラリンピックの意義や高校生としての関わり方などを学ぶ。
5 取組内容	体育館において全校生徒による記念講演を実施し、その後、生徒は感想文を書いて提出し、講師の先生にもその内容を電子送信した。  

<p>6 主な成果</p>	<p>現役の本県の保健体育科の教諭による講演会であったため、生徒の実態、本校に特色に応じた講演内容であった。また、生徒と対話形式（5 取組内容写真参照）で講演が展開され、生徒の反応もよく、充実した行事となった。</p> <p>以下に生徒の主な感想内容を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回、オリンピック・パラリンピック教育推進指定校講演会を終えて多くのことを学びました。それは学校で学んだことは、将来必ず役に立つということです。講師の先生が、高校生の時に勉強しておけばよかったと言われていたので、私は後で後悔しないように勉強したいです。良い話が聞けて良かったです。 ・伊藤先生の話聞いて目標を持つことはやはり大事だなと思いました。伊藤先生はバレーのことがとても大好きで授業中ずっと考えるのすごいなあと思いました。今回オリンピックの中身についても分かったし、スポーツをするうえで大事なことが分かった気がするので、とてもいい講演会になったと思いました。 ・今回の講演を聞いてさらにオリンピックについての関心が深まりました。ビーチバレーについては全く知らなかったので今回の講演でよく知ることができて良かったです。何をやるにしても高い目標を持つことが大事だと学びました。僕は今までそんなに高い目標は立てていなかったもので高い目標を持ち、自分自身を高めていきたいと思いました。
<p>7実践において工夫した点（事業の特色）</p>	<p>地元出身で、オリンピック経験者であり、選手引退後も県立高等学校の保健体育教諭として本県教育に活躍されながら、スポーツやオリンピック・パラリンピックの振興に向けて尽力されている先生を講師として招くことができたこと。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>コロナ禍の状況で、全校生徒対象の講演会ということで、3密をさけるなど工夫が必要であった。体育館の大きさに対して現在の生徒数が少ないために実現できたが、リモートでの開催なども検討した。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>今回の講演会での生徒感想を見ると、普段、自分の興味・関心のある競技以外のスポーツは、オリンピックやワールドカップなどの大きな大会をきっかけに注目するようになるということが分かった。このような大きなムーブメントをその時期だけのものにせず、パラリンピック競技などについても、学校行事でのスポーツイベント（クラスマッチなど）の競技に加えるなどの検討をしたい。</p>